

公表:令和 2 年 7 月 1日

事業所名 きょうちゃん

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			構造化し、個別療育を行っています。	遊びのスペースが密にならない様にする。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			常時4.5人の職員を配置して手厚い支援を提供しています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			療育室は、バリアフリー化されています。	施設内に入るまでに階段がありますが、手すりや滑り止めを設置しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートの他に、療育のニーズも調査して支援に反映させています。	アンケートの回収率が上がるよう情報発信していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開するだけでなく紙面にてご家庭に配布しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部法人から相談役が就任し業務評価を受けています。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			積極的に外部研修・講習に参加しています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年毎に個別支援計画書を作成し、利用者と保護者のニーズを考慮して作成しています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			「おがる」の研修を受け、アセスメントシート「みらくる」を使用しています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			常勤、非常勤を含め意見の交流を行っています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎日、個別にスケジュールを作成し評価と振り返りをする事で活動が固定しない様にしています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇は、買物学習等を設定しています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			送迎の確認、送迎車の座る位置など細やかな打ち合わせをしています。	

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			療育中、いつもと違う様子などが見られた場合等は、すぐ話し合い次回の対応に備えています。	
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用児のその日の記録をパソコンに入力し、振り返りをしています。	
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			課題、状況を踏まえて内容の見直しをしています。	
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	⑩㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校に直接送迎にいくため、引継ぎなど情報共有出来ています。	
	⑩㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		
	⑩㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			事業所に見学に来て頂き情報共有しています。	
	⑩㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	⑩㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			地域担当のセンターが見学、面談に来所されています。	
	⑩㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		療育の特徴上、保護者の方からのニーズは無い状況です。
	⑩㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			研修・講演会等参加させて頂いております。	
	⑩㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時にお子様の様子を伝えたり、写真入りの報告書を定期的に発行しています	
	⑩㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			学習会の開催や、手順書の作成・書籍の貸し出しなどを行っています。	事業所での取り組みをご家庭に般化出来る様にしていきます。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約前に見学して頂き、療育内容を理解して頂いたうえで契約となっています。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談に応じて、関係機関との連携を取り繋げていきます。	ご家庭と統一した支援を心掛けています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			事業所として親の会に入会したり、独自の学習会の開催をしています。	茶話会の開催を予定しています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			「きょうちゃんつうしん」を発行しました。	発行回数を増やしたいです。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付き戸棚、セキュリティ、防犯カメラの設置。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			アンケートの他、年に1度の報告書の発行をしています。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			来所時には閲覧出来る様にしています。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	消防署の方に来所して頂きアドバイスを受けています。	緊急時の職員の役割などを定期的に確認していきます。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部講師による研修を継続的に受けています。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○		
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者からの情報により個別に対応しています。	今後も全職員の共通認識として対応を続けていきます。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日々の記録やヒヤリハット報告書に記載しています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。